

Maladolescenza

朝露にきらめく

新緑の森に遊ぶ1人の少年と2人の少女

幼ない心に潜む大胆な性の欲望が

炎のように燃えて舞う!

思春の森は危険な恋

思春の森は3人だけの秘密



ララ・ウェンデル+マルティン・レーブ+エヴァ・イヨネスコ

製作 フランコ・カンチェリエリ

監督・脚本 ビエル・ジュゼッペ・ムルジア

撮影 エリアス・ロター・スティッケルブルックス

音楽 ビッポ・カルーソ

思春の森

東宝東和提供
TOWA

カラー作品(フランス・イタリア合作)

2月10日 〈土曜〉 **ロードショー**

有楽町駅
中央口前

有楽シネマ (201)
3066

お得な特別観賞券1000円 (一般1300円 学生1100円 の処) 劇場窓口にて発売中!



この映画に登場するのはわずか3人。それゆえ出演者には、かなりの演技力が要求された。ヨーロッパ中の10代のスターを集めての厳しいオーディションの末、少年にはフランスのマルティン・レーブ、2人の少女にはラ・ウエンデルと、モデルとして有名なエヴァ・ジョネズが選ばれた。監督は新人俳優・ジュゼッペ・ムルジェア。彼はイタリア文壇で最も権威あるヴィアレツジョ賞を受賞した作家でもある。音楽はビツポ・カルーソ、撮影はエリアス・ロター・ステイッケルブルックス。いずれもヨーロッパ映画界で期待されている若い人たちだ。

◆登場人物はわずか3人！ ◆仏・伊映画界期待の人々が創った

思春期はさまよいの季節なのだろうか？それまではなんにも感じなかった異性が、急に眩しく見えてくる。性のめざめとあがれ、おのきとためらい、それが思わぬ行動に繋がってゆくことがある。子供でもない、大人と呼ぶにはまだ早すぎる。成人には理解できない危険な世界。この映画は思春期のまっ只中の少年と少女の「遊び」を、大胆すぎる映像で描いた異色作である。イタリアで公開されるや賛否両論まっ二つに別れ、フランスやドイツでも、マスコミにさまざまな波紋を投げかけた。妖精か？悪魔か？いま、ヨーロッパで問題のローティーンがやってくる。

◆大胆すぎる映像で描いた 思春期の危険な「遊び」！

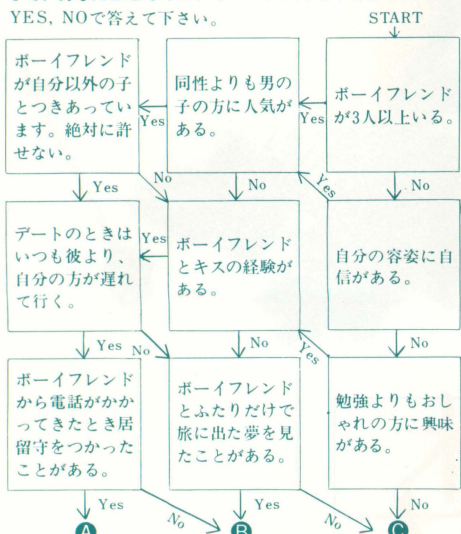
パリっ子を熱狂させている ブロンドの美少女＝エヴァ！



●日本にもエヴァ旋風上陸！「ポパイ」(78年号)の表紙を飾り、特集記事が組まれた。

あなたはシルビア型？ それともラウラ型？

この映画には、シルビアとラウラ、2人の女の子が出てきます。シルビアはブロンドの髪をなびかせ、小悪魔のように気ままな女の子。ラウラは純情で好きな男の子には、自分を犠牲にしています。さて、あなたはどちらのタイプかテストしてみませんか？YES、NOで答えて下さい。



Aの人＝あなたは典型的なシルビア・タイプ。女の子の魅力がいっぱいです。でもあなたの気まぐれに彼はちょっと疲れているかも…
Bの人＝やさしさと冷たさがあなたのチャーム・ポイント。男の子ならあなたのような女の子をガールフレンドにしたいはず…
Cの人＝あなたはおとなしすぎるようです。男の子はあなたのような女らしい子は大好きだけど、もう少し積極的な方がいいかも…

ある日、ふたりは道に迷い洒落た別荘を見つけた。そのベランダにはブロンドの美少女がいた。名前はシルビア。まだあどけなさを残したラウラとは正反対に、ごう慢で冷酷な性格の持ち主だった。フアブリツイオは、そんなシルビアに魅せられていった。彼はラウラを邪険にあしらうばかりではなく、彼女の目の前でシルビアと戯れるのだった。ラウラにとって森は甘い秘密の楽園だった。それがシルビアの出現で崩れはじめていった。

ひどいわ！私の目の前で あの子と戯れるなんて！

去年の夏、ラウラは森に住む少年フアブリツイオと恋をした。彼女は夏が来ると毎年、この森の別荘で家族と一緒に過ごすのだ。「逢いたかった！」1年前に別れたときと同じ場所でもふたりは逢った。でも去年とは何故か違うフアブリツイオ。彼の眼は、女っぽくなったラウラの体をなめるように見つめるのだった。ラウラをいじめ、彼女の流す涙を飲むことさえあった。しかし彼女はそんな彼に夢中で、暴君ぶりにもいづがままになっていた。

逢いたかったわ！
でも、あなたは変わってしまった！

